

豊洲スマートシティ実行計画（江東区）

豊洲エリアの魅力・施設、スマート化された食や移動等の都市機能をつなぎあわせ、まちの課題を解決するとともに、多様な施設・個人が共存共栄しながら、未来の働き方、住まい方、遊び方を実現する「ミクストユース型未来都市」を目指す。

目標

※今後、現状を実測し、目標値を設定する予定

- ・スマートモビリティの利用者数
- ・商業施設等来訪者数
- ・商業施設等内各箇所滞留時間
- ・エリア内店舗売上高 等

取組概要

遊ぶ	食べる
<p>◆スマート観光</p> <p>インバウンド観光客に対する多言語対応音声AIを活用したシームレスな案内（店舗の満空情報等）</p> <p><small>（出典）Linkage.LLC</small></p>	<p>◆スマートイート</p> <p>多言語、キャッシュレス決済に対応したフードモビリティショップの展開</p> <p><small>（出典）（株）Mellow</small></p>
移動する	安心・安全になる
<p>◆スマートモビリティ</p> <p>豊洲エリア内をシームレスに周遊するパーソナル/オンデマンドモビリティサービスの提供</p> <p><small>（出典）電動キックボード：（株）Luup、P'イデア；（株）ドモ・P'イデア</small></p>	<p>◆AI防災</p> <p>AIを活用し、災害情報の収集・分析・整理し、適切なリアルタイム情報を伝達</p> <p><small>高度自然言語処理プラットフォーム</small></p> <p><small>SNS 災害掲示板 震災直時は、Twitter等のSNSから情報を取得</small></p> <p><small>地図、ダッシュボード上に表示</small></p>
<p>都市OS・データプラットフォーム</p> <p>バーチャル豊洲（3Dモデル） 交通データ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ連携 ・プランニング ・共通機能提供（認証・決済等） 	

将来像

※導入しようとしている技術等を仮定の街並みに表現した将来イメージ図です

健康と楽しさが融合した新たなライフスタイル

快適で自由な働き方

リアルとバーチャルが融合した豊洲でしか味わえない体験

体制

<p>豊洲スマートシティ連絡会</p> <p>幹事会：東京都、江東区、IHI、清水建設、東京ガス不動産、三井不動産</p> <p>幹事以外：幹事以外の推進協議会構成員</p>	<p>連携</p>	<p>連携機関</p> <p>東京大学</p>
<p>豊洲スマートシティ推進協議会</p> <p>構成員：IHI、NTTデータ、清水建設、TIS、東京ガス不動産、東京地下鉄、日本総合研究所、日本電気、日立製作所、三井住友銀行、三井住友カード、三井不動産、三菱地所</p> <p>観光WG、モビリティWG、データプラットフォームWG</p>		<p>地元組織</p>

スケジュール

※実装に当たっては、実証実験等の結果を踏まえて調整

<p>2020年度実装</p> <p>サイネージやスマホで空き情報を展開</p> <p>スマート観光（満空サービス）</p>	<p>2021年度実装</p> <p>スマート観光（インクルーシブナビ、ARを活用した案内）</p>	<p>スマートモビリティ（パーソナルモビリティ）</p>	<p>スマートイート（キャッシュレス）</p>	<p>AI防災（情報共有）</p> <p>※実装別途協議</p>
---	---	------------------------------	-------------------------	----------------------------------